

銘傳大學 96 學年度研究所碩士班招生考試  
應用日語學系碩士班  
第一節

日文試題

(第1頁共2頁)

(限用答案本作答)

(1%×18) 18%

一、語句。

◎1-6は漢字に振り仮名をつけなさい。

1. 意気地 2. 五月晴れ 3. 頭文字 4. 赤血球 5. 災い 6. 日和

◎7-13は中国語で意味をかきなさい

7. 見通し 8. ほったらかし 9. 手ごろ 10. やりとり 11. 財テク  
12. クロウン人間 13. 拉致

◎14-18は外来語を書きなさい

14. 獎牌 15. 領導能力 16. 醜聞 17. 拍賣 18. 部落格

二、穴埋め。\_\_\_\_\_に最も適当な言葉や表現を入れ、文を完成しなさい。

(1%×12) 12%

◎慣用表現

1. 父は甘いものに\_\_\_\_\_がないから、私はいつもお土産にまんじゅうを買う。  
2. 庭があるといっても猫の\_\_\_\_\_ほどです。  
3. 山田さんは自分のことは\_\_\_\_\_に上げて人の悪口ばかり言う。  
4. そんな\_\_\_\_\_も葉もないうわさをだれが信じるんですか。  
5. 子供が転んで、起こしてくれと甘えて泣いている。母親は心を\_\_\_\_\_にして、一人で起き上がるまで見ていた。  
6. 話をしていたら急に友達が怒りだした。私は何か彼の気に\_\_\_\_\_ことを言っただろうか。  
7. 隣の奥さんと買い物に行き、ついつい\_\_\_\_\_を張って、高いほうの肉を買ってしまった。

◎擬音語、擬態語

8. 卒業のあと、クラスメートはば\_\_\_\_\_になる。(一つにまとまっていたものが、わかれてしまった様子)  
9. あなたが\_\_\_\_\_しているから、電車に間に合わなかったのよ。(動作が遅くて、時間を取る様子)  
10. ダイヤモンドが\_\_\_\_\_光っている。(小さい光が光る)  
11. 点数が悪かったので、答案用紙を\_\_\_\_\_にまるめて捨てた。(しわのある様子)  
12. 寒風が\_\_\_\_\_と音をたてて吹き荒れている。(風が強く吹くときの音を表す)

三、次の日本語の表現の違いを例を挙げて日本語または中国語で簡潔に説明しなさい。

(3%×6) 18%

1. 「〜げ」と「〜っぽい」 2. 「〜にくい」と「〜がたい」  
3. 「とりあえず」と「いちおう」 4. 「〜に対して」と「〜について」  
5. 「〜向きだ」と「〜向けだ」 6. 「〜ずくめ」と「〜だらけ」

四、次の会話文を読み、問1と問2に答えなさい。

27%

問1：1～6の下線部の言葉の意味を簡潔に説明しなさい。 2%×6

問2：次の会話文の内容を、一つまとめた文章にまとめなさい。 15%

(※200字程度、文章体を使用すること)

浅香：ね、ホームオートメーション<sup>1</sup>って知ってる？

酒井：なに、それ？

浅香：家の中を自動化するの。

酒井：ロボット？

浅香：ううん、そうじゃなくて、外から電話一本でお湯が沸かせたり、夜玄関の2mぐらいに人が近づくと自動的に電気がついたりするの。

酒井：へえー、便利なのね。

浅香：そう、便利になるに従って主婦の自由な時間が増える<sup>2</sup>って<sup>3</sup>わけ。

酒井：でも、何に使うの、その浮いた時間。

浅香：何でもいいじゃない。好きな趣味に打ち込むのもいいし、仕事始めてもいいんじゃない。

酒井：だけど、かんじんなこと忘れてるわ。家みたいなあばら家じゃアンバランスの極みだわ。

浅香：そう言われれば家<sup>4</sup>だって。しょせん夢に過ぎないって<sup>5</sup>ことか。頑張って宝くじ買おう<sup>6</sup>って。

銘傳大學 96 學年度研究所碩士班招生考試  
應用日語學系碩士班  
第一節

日文試題

(第2頁共2頁)

(限用答案本作答)

五、下の文章を読み、問1～問4に答えなさい。 25%

- 問1 文中における「風当たりが強い」、「待てど暮らせど」の意味を簡単に説明しなさい。2%×2  
問2 1の下線部にあたる文の文末が省略されている。何が省略されているか、書きなさい。2%×1  
問3 2、3の下線部にあたる言葉の意味を簡潔に説明しなさい。2%×2  
問4 筆者の主張をふまえて、あなたの考えたこと(感想)を200字程度で述べなさい。  
(日本語表現力10% 自己主張5%) 15%

87年生まれのつぶやき

成人の日 20歳のみなさん、おめでとう。

と、かくいう私も同い年。自分で言うのもなんですが、本当に成長しました。

私たちが生まれた年は、バブルのただ中だったよね。

私? ケータイって呼ばれてます。当時は無名だったけど、今では日本人の4人に3人が持つまでに広がっちゃった。

最近はお財布代わりに使えたり、居場所まで教えたりすることができるんだ。ほんと、重宝がられています。

でも、最近、ちょっと風当たりが強くなって……。私のせいで「待てない人、せっかちな人が増えた」って言われる。

<sup>1</sup>「そういえば、駅前とかで待ち合わせしてる人が減ったような。みーんな、近くまで来て、私を使って居場所を確かめ合ってるもん。こくる(告白する)のも、ふるのもボタン操作でできるし。待ち焦がれてとか、待てど暮らせどなんて言葉、死語になってしまいそう。

便利で簡単。でも、なんか、余裕のない世の中になったなあって感じがする。

そういえばおとしの春、JRの通勤電車が脱線し、たくさんの人が亡くなった。「お客様のため」といって、スピードアップさせたダイヤが組まれて、運転士が「遅れちゃいけない」とあせったのが原因じゃないかって言われている。

皮肉なのは、あの電車が「快速」という名前だったこと。「快さ」の一線、どこで踏み越えてしまったんだろう。

ファストフードの店も、パソコンの機能も「速さ」を競っている。故障した電化製品<sup>2</sup>なんて、1年もたつてないのに、部品がないって言われる<sup>3</sup>もの。

速いことって、本当に幸せを運んでくれるのかなあ。待たなくてよくなった時間、何か有意義なことに使ってる?

このあいだ、最近の学生は人と話している最中にも私を使ってメールしてるって、ある先生が嘆いていた。その人、宇宙物理学者で、三重県の鈴鹿短大で学長している佐治晴夫さんという方。

いつも誰かと連絡を取り合っていないと自分の存在を確かめることができなくなっているって、若い人たちのこと、心配してた。目の前にいる生身の人間とのかかわりが大事なんだけどね。

先生はいろんな所で講演して、地球外生命体との交信の話をしてくれる。私たちが生まれる10年前に飛び立ったボイジャーという探査機の話。今は、太陽系の端っこにいて、1秒間に15°ずつ、太陽から遠ざかっている。機内にはバッハのプレリュードのレコードを積んでいるんだけど、先生が米航空宇宙局(NASA)に提案したんだって。「地球外生命体との接触には聴覚への刺激が一番。それならバッハだ」ってね。

実現は不可能に近いよね。だけど、ボイジャーからの知らせを待ち続ける気持ち、きっと大切なことかもしれない。

みんなも1日に1度ぐらい、私を置いて、夜空を見上げてみたら。あなたのボイジャーが見つかるかもよ。

(朝日新聞「社説」2007. 01. 08より)

本試題係両面印刷

試題完